



6月15日

2024年(令和6年)
[全戸配布]



赤ちゃんとの交流

▲NPO法人にこっこの黒森出張ひろばで、夏ボラ参加者が赤ちゃんといふれあう体験をしました。

あなたのボランティア魂に灯をつける! かもしれない!? 夏のボランティア体験

ボランティアをはじめのきっかけづくり、ボランティアの普及・啓発を目的に開催しています。
令和6年度参加者募集中です! さまざまな体験プログラムがあります。詳しくは6ページにて。

※写真は令和5年度のものです。

今月の \PICK UP/ 「困った時に役に立つ!!」 社協の相談窓口

令和6年度市社協事業のご紹介・予算(収入と支出)

今号の題字

酒田市立第三中学校
美術部 2年 こんの あきら 今野 玲良さん

題字の中にある手は「ふ・れ・あ・い」という指文字で、文字の色をカラフルにしたのはさまざまな個性を表しています。さまざまな個性が認められる社会をつくってきたいという思いを込めました。

困った時に役に立つ!! 社協の相談窓口

相談は無料です
個人情報
は固く守られます



困っていること、不安なことは、一人で悩まず、まずご連絡を。どうぞお気軽にご利用ください。

こんなことでお困りやお悩みではありませんか？



生活、家計、仕事などの相談

- ◇生活や家計、仕事などでお困りの方の相談をお受けしています。
- ◇一人ひとりのお悩みや困りごとをお聞きし、解決に向けて一緒に考え、自立に向けた支援を行います。

生活福祉資金の貸付相談

- ◇所得が低い世帯、障がい者世帯、高齢者世帯で、生活に必要なお金にお困りの世帯を対象に、相談支援や貸付を行います。
- ◇対象となる資金や条件はさまざまです。貸付内容など詳しくはお問い合わせください。

生活自立支援センターさかた

☎ / 25-0350(直通) (平日8:30~17:15)

※来所の際は事前にご連絡いただけると助かります。

メールアドレス jiritsu@sakata-shakyo.or.jp



物忘れなど判断力に不安のある方の相談

福祉の手続きやお金の管理のお手伝い ～福祉サービス利用援助事業～

- ◇「支払いや福祉の手続きをしてほしい」「通帳や大切な書類を預かってほしい」など、高齢や障がいにより、手続きやお金の管理などに不安がある方をお手伝いする事業です。
- ◇事業内容など詳しくはお問い合わせください。



▲生活支援員による定期的な訪問の様子

成年後見制度の相談

- ◇認知症や障がい等の理由で、すでに判断力が不十分な方や将来に備えたい場合には、「成年後見制度」があります。
- ◇成年後見制度（法定後見）は、本人や親族、市長等の申立てにより、家庭裁判所がその方の援助のために適任な方（成年後見人等）を選び、本人を保護・サポートしていく制度です。
- ◇また、将来の不安への備えとして判断力が十分なうちに、あらかじめ自分が選んだ代理人（任意後見人）に援助をお願いする契約をしておく「任意後見制度」もあります。
- ◇市社協では、法人として成年後見人等を受任しており、制度の説明や利用、申立ての相談をお受けしています。

福祉サービス利用援助事業・成年後見担当

☎ / 24-2626(直通) (平日8:30~17:15)



震災避難者の方の相談

- ◇東日本大震災で酒田市に避難されている方の避難生活や避難元への帰還に向けたご相談などに応じています。
- ◇避難者生活支援相談員2名配置し、定期訪問やサロン活動、おたよりの発行などを通して、お困りごとの解決のお手伝いをしています。

避難者生活支援相談担当

【問合せ】

☎/23-5765

(平日8:30~17:15)



心配ごと相談

- ◇健康、法律、医療、高齢、女性及び児童問題などさまざまな心配ごとについて、問題解決のお手伝いをしています。(来所相談)
- 担当/人権擁護委員等
- 開設日/原則毎月第1・3火曜日
- 時間/午前9時~正午
- 場所/酒田市地域福祉センター(新橋2-1-19)

【問合せ】

☎/23-5765

Email/shakyo@sakata-shakyo.or.jp

(平日8:30~17:15)



ボランティア・市民活動の相談

- ◇「ボランティア活動してみたい」「酒田で活動しているグループを知りたい」などボランティア・市民活動に関する相談の他、情報発信、講座開催、交流の場づくりを行っています。

ボラポートさかた (酒田市ボランティア・ 公益活動センター)

【問合せ】

酒田市中町3-4-5

(交流ひろば内)

☎/43-8165

(平日8:30~17:15)



避難者サロン

▲福島県委託事業でアロマを使ったワークショップを開催



NPO講座

▲講師を招いてNPO法人の設立・解散の方法講座を開催



福祉協力員活動で分からないことがある…

福祉や地域の活動を新たに考えてみたい、もっと活発にしたい

「相談先がわからない」…

まずは地域の民生委員・児童委員や市社協にご相談ください。
内容に応じて、関係機関のご紹介や、それらの機関と協力連携して対応いたします。

社協支部、どこに相談してもOK!

- 酒田支部 新橋2-1-19 (酒田市地域福祉センター内)
☎/23-5765
- 八幡支部 観音寺字寺ノ下41 (八幡総合支所内)
☎/64-3765
- 松山支部 字西田6 (松山健康福祉センター内)
☎/62-2843
- 平田支部 飛鳥字契約場35 (ひらたタウンセンター内)
☎/52-2260
(平日8:30~17:15)
※八幡・松山・平田支部は
平日9:00~16:00



地域の福祉活動の相談

各地域の学区・地区社協の事業、福祉協力員の活動、その他自治会や地域団体の地域福祉活動を支援・協力するため、学区・地区担当職員CSW(コミュニティソーシャルワーカー)、支部専門員を配置しています。

疑問や相談があればお気軽にお問合せください。



令和6年度の酒田市社協の主な事業のご紹介

社会福祉に関する活動を行う方々と連携協力し、地域福祉推進の中心的な役割を担うため、主に以下の事業に取り組んでいきます。

酒田市多機関協働事業等の受託

8050問題など複雑な課題を抱える世帯に対して、「支援者のチームを作り、支援者を後方支援する役割」を担います。また、ひきこもりの状態にあるなど支援が届いていない方に対して、本人とのつながりの形成に向けた「アウトリーチ等を通じた継続的支援の取組」を実施していきます（市より委託）。

アウトリーチとは？

ひきこもりの状態にあるなど必要な支援が届いていない方に対して、積極的に働きかけて情報・支援を届けるよう行動すること。

赤い羽根共同募金運動

地域福祉の貴重な財源である赤い羽根共同募金について、広く市民に呼び掛けて募金活動を展開してまいります。



地域子育て支援助成 ((株)エフワーク寄付金活用)

地域子育て応援団などの子どもの居場所づくりを実施している団体などに対し、運営費などの経費の一部を助成します。



酒田市ボランティア・公益活動センターの運営受託

夏のボランティア体験事業、ボランティアの研修会、福祉教育推進、交流会など市民活動の支援を行います。

日本赤十字社酒田市地区事務局

災害支援・募金活動・赤十字活動の意識啓発

市福祉バスの運行・車いすの貸し出し

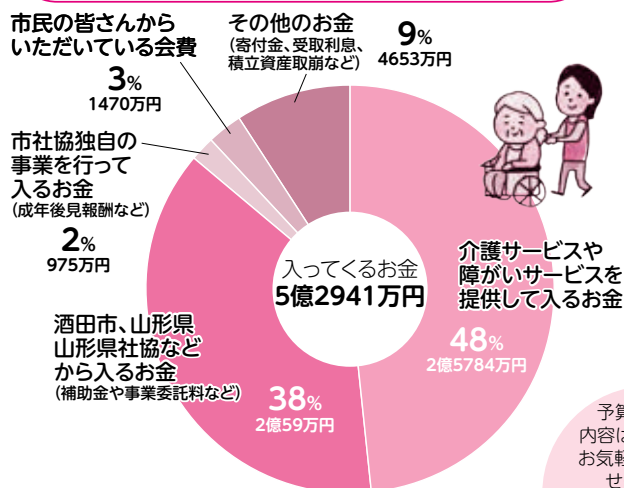
福祉団体の研修支援

その他の事業にかかる詳しい内容については、市社協までお気軽にお問い合わせください。市社協ホームページでも「令和6年度 事業計画」として公開しておりますのでご覧ください。

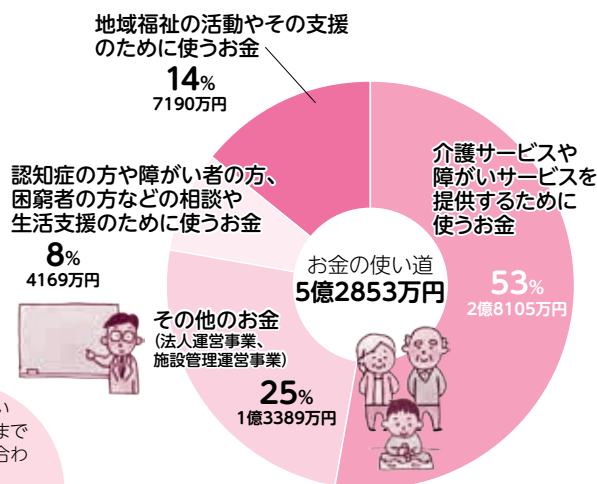


令和6年度の酒田市社協 予算(収入と支出)内訳のご報告

入ってくるお金 令和6年度 収入の内訳



お金の使い道 令和6年度 支出の内訳



予算の詳しい内容は市社協までお気軽にお問い合わせください!

酒田市社協の事業等は皆さまの 会費によって支えられています

地域の福祉活動を応援する酒田市社協では、各自治会などを通して例年6月に「社協会費」「日赤会費」の納入をお願いしております。毎年ご協力いただきありがとうございます。
今年も皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



社協会費
1世帯 **500円**

地域の見守り活動（見守りネットワーク支援事業）、地域交流サロン事業、ふれあい給食事業など学区・地区社協が進める新・草の根事業の活動費や市社協が進める地域支え合いの取り組みのための研修などの経費に充てられています。

ふれあい給食事業



上田地区社協

合同研修事業



西荒瀬学区社協



日赤会費
1世帯 **700円**

日本赤十字社（日赤）が行う災害救護や難民救援、献血などの人道的活動の経費に充てられています。
市社協では「日本赤十字社山形県支部酒田市地区（地区長：酒田市長）の事務局を担当しています。



被災地への物資支援

日本赤十字ホームページより

詳しい活動内容についてお知りになりたい方は、酒田市社協（8ページ）までお気軽にお問い合わせ下さい。

あなたのボランティア魂に灯をつける! 🔥 かもしれない!?

締切
7/10(水)

夏のボランティア体験2024 参加者募集中!

市内の福祉施設やボランティア・市民活動団体からご協力いただき、さまざまなプログラムの中から選んで体験することができる「夏ボラ」。「機会があったらボランティアをしてみたい」「夏休みを利用してボランティアをしたい」という皆さま、ぜひご参加ください!



使用済み切手の整理



夏祭りの手伝い



夏の学習会
手話を体験してみよう

※写真は令和5年度のものです。

●体験プログラムはさまざま!

- ・保育園、子どもに関わる活動
- ・市内のボランティア・市民活動グループに参加
- ・障がいのある方に関わる活動
- ・高齢の方に関わる活動

●ご参加いただける方

- ・酒田市・庄内町・三川町・遊佐町（庄内北部定住自立圏）在住（帰省中含む）
または通勤・通学している方
- ・小学5年生～一般の方（体験プログラムにより異なる）*小・中・高校生は保護者の同意が必要
- ・体験前に「事前説明」に参加できる方
- ・ボランティア活動保険（350円）に加入している方 *「事前説明」の日に参加可能

●番外編

学習会もあります。友達と一緒に楽しく学んでみよう♪

問合せ・申込み先

ボラポートさかた
(酒田市ボランティア・公益活動センター)
電話 43-8165 (平日8:30~17:15)
FAX 26-5617
メール volunteer@
sakata-shakyo.or.jp



令和5年度参加された 方からのご感想

- ・とても楽しく、またボランティアしたいです。
- ・やりがいがあり、とても楽しく貴重な体験をすることができました。

詳しくは「ボラポートさかた通信6月号」に掲載しています。ホームページからもご覧いただけます。

義援金へのご協力 ありがとうございます

酒田市社協では、日本赤十字社山形県支部酒田
市地区として、酒田市と共に能登半島地震災害義
援金の受付をしております。

皆さまからご協力いただき、令和6年4月30日
現在までに830万円を超える義援金が集まってお
ります。皆さまの温かいお気持ちに感謝申し上げ
ます。集められた義援金は日本赤十字社本社を経
由して被災された方々にお届けいたします。

その他、台湾東部沖地震救援金などの受付もし
ております。

《受付場所》

- 酒田市地域福祉センター（酒田市社協）
- 酒田市社協 八幡・松山・平田支部
- ボラポートさかた（交流ひろば）
- 酒田市役所、八幡・松山・平田総合支所

地域福祉のために

酒田市社会福祉協議会に寄付・義援金をいただきました
ありがとうございます

●市社協への寄付

阿部千代吉	4,191円
匿名	50,000円
太熱工業(株)	300,000円
(株)エフワーク	100,000円
令和5年度若浜小学校6学年	885円

●フードバンク事業への食料品寄付

カーブス酒田泉店・カーブス酒田みずほ店
酒田電気工事協同組合
美和電気工業(株)
生活協同組合共立社 酒田生協
齋藤文生

敬称略・順不同 令和6年2月16日から5月22日受付分



市社協よりお知らせ

連絡先、電話番号は裏面（8ページ）

歳末たすけあい募金のご報告

歳末たすけあい募金は生活に困窮されている
世帯を対象にした、地域ごとの助け合いの運動
です。酒田市においては皆さまのご協力をいた
だきながら、対象となる世帯に激励金を民生委
員を通じて配布しております。

これまで市内でも配布する額に差が生じてお
りましたが、令和5年度より一世帯200円に統
一した目標額で募金を呼び掛け、ご協力をいた
だいた結果、全市の対象者世帯に対して統一し
た基準額で配布をすることができました。

- ・配布世帯数450世帯
激励金 合計3,572,000円
 - ・配布児童数408名
おくりもの 合計816,000円
- 皆さまのご協力に感謝いたします。

赤い羽根共同募金助成先の募集

あなたのまちの地域福祉活動を応援します

助成対象

酒田市内で活動するボランティア団体や福祉団
体、NPO法人、社会福祉施設など、これらに準
じた民間組織団体（任意団体でも可）。

助成対象事業

- 先駆的な地域福祉・在宅事業
- 子どもの居場所確保支援事業
- 福祉車両整備事業
- 障がい者就労支援事業
- 「福祉の心」推進事業

交付までの流れ

- 令和6年10月頃 募集の開始・締切
- 令和7年 3月 山形県共同募金会で審査
- 4月 決定通知

相談・申請先

酒田市共同募金委員会事務局
（酒田市社協）



車いすの貸出

ケガなどで一時的に歩くことが困難な場合な
どに利用できる車いすを貸出しています。

- 利用対象 酒田市にお住まいの方
※商業利用、長期利用はできません
- 利用料金 無料
- 貸出期間 原則1週間（最長14日間）
- 貸出場所 酒田市地域福祉センター
酒田市社協
八幡・松山・平田各支部

車いすの数に限りがありますので、
事前のご連絡をお願いします。
（8ページ）



PHOTO 社協



ボランティアでつながる地域づくり

3月9日/ボランティア・市民活動交流会(勤労者福祉センター)

有志の方々が知り合い、つながり、活動を広げる場として、今年で第9回目となる交流会を開催しました。「新しい出会いに感謝」「明日からの活動に元気をもらった」などうれしい感想をいただきました。



満開の桜の下で「思いやりでおもてなし」

4月5日～14日 / 桜まつり車いす貸出(日和山公園)

貸出受付はボランティアの皆さまからご協力いただきました。多くの方々にご利用され、お花見を楽しんでおられました。市社協が呼びかけ、平成29年度から取り組んでいる活動です。



震災から13年、被災地へ復興の祈りを

3月11日/13年目のキャンドルナイト(地域福祉センター)



市内の避難者支援を行う(3ページ参照)市社協では、毎年3月11日、東日本大震災の復興を願い、キャンドル点灯を行ってきました。今年も市社協から祈りを被災地に届けました。




「これなら私もできる!」ボランティア活動

11月10日/ケアマフ(特別養護老人ホームグランパプランマ)

地域の皆さまから寄付をいただいた毛糸で、ケアマフを作っています。マフは市内の施設や病院へ寄贈し、喜んでいただいています。編み物や手芸等に関心のある方は、包括にいた(☎22-2640)までお気軽にご相談ください。


 社会福祉法人
酒田市社会福祉協議会


〒998-0864 酒田市新橋2-1-19(酒田市地域福祉センター内) ☎23-5765
八幡支部 観音寺字寺ノ下41(八幡総合支所内) ☎64-3765
松山支部 字西田6(松山健康福祉センター内) ☎62-2843
平田支部 飛鳥字契約場35(ひらたタウンセンター内) ☎52-2260
ボランティアさかた(酒田市ボランティア・公益活動センター)
 中町3-4-5(交活ひろば内) ☎43-8165


 酒田市社協では、酒田市視覚障害者福祉協会にご協力いただき、目が不自由な方向けに「声の会報」(音読をCD・テープに録音したもの)の貸し出しを行っております。ご希望の方はお知らせください。